



FUJI MOUNTAIN RACE

# 富士登山競走

この山には過酷に  
挑む価値がある

77th

# FUJI MOUNTAIN RACE 2024

世界遺産富士山の頂へ  
日本一の山岳レース

2024 **7.26** **Fri**

主催 富士吉田市

共催 (公財)富士吉田スポーツ協会、毎日新聞社、山梨日日新聞社、山梨放送、富士吉田市教育委員会

後援 山梨県、(株)テレビ山梨、(株)CATV富士五湖、富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合、富士山吉田口旅館組合、(一財)ふじよしだ観光振興サービス

主管 富士吉田市陸上競技協会



# 大会日程

## 7月26日(金)・大会当日

### ■開会式 富士吉田市役所前

- 大会会長あいさつ
- 富士吉田市議会議長祝辞
- 競技上の注意
- スペシャルナンバーカード紹介
- 選手宣誓

## 7月25日(木)・26日(金)

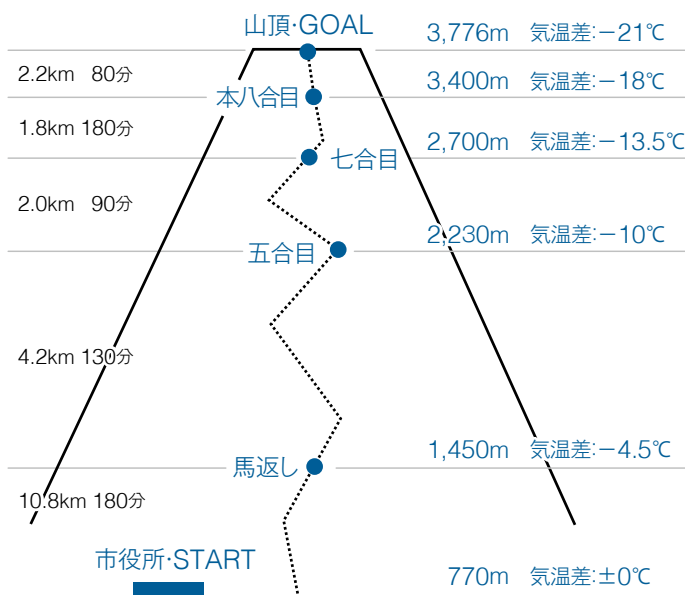
### ■富士登山競走イベント ～ Mt. FUJI Run Festa. ～

- **場所** 富士北麓公園陸上競技場
- **内容** グルメ、EXPO出店、トークショー、スポーツイベントなど  
※詳細は公式HPをご覧ください。
- **時間** 25日 12:00～19:00  
26日 10:00～16:00

#### ※注意※

1. 五合目の荷物受取所で、緑色の袋の荷物を、富士北麓公園で透明の袋の荷物をお受け取りください。
2. 14時以降、シャトルバスの運行はありません。公共交通機関を利用してください。なお、シャトルバスは選手専用のため、家族等選手以外の方については、ご乗車できませんのでご注意ください。
3. 山頂コースの完走賞は後日郵送いたします。

### 富士登山競走 距離・標高案内図



	山頂コース	五合目コース
6:30	開会式	
7:00	スタート	
8:30		開会式
9:00		スタート
9:15	五合目関門通過打切り時間	
11:00	八合目関門通過打切り時間	馬返し関門通過打切り時間
11:30	ゴール制限時間	
12:30		ゴール制限時間
14:00	五合目発 富士北麓公園行きシャトルバス最終表彰式・閉会式(富士北麓公園陸上競技場)	
16:15	富士北麓公園発シャトルバス最終	

## 第77回富士登山競走 歓迎のことば



第77回富士登山競走実行委員会会長

富士吉田市長

霊峰富士の麓、ここ富士吉田市に、国内外より多くの選手、関係者の皆様をお迎えし、「第77回富士登山競走」が開催できますことを心より感謝申し上げます。ようこそ富士吉田市へ！

今回で77回目をむかえるこの富士登山競走は、霊峰富士の頂を目指す多くのランナーが己の限界に挑戦してきた昭和23年から続く、日本屈指の歴史と伝統を誇る大会です。山頂コースは、スタート地点の富士吉田市役所から富士山山頂までを一気に駆け上る、距離21km、標高差3,000メートル、平均気温差21℃という他に類を見ない過酷なコースであり、名実共に日本一過酷な山岳レースです。

また、海外においても山岳レースの登竜門として人気を博し、今大会では諸外国より18カ国75名の選手にご参加をいただいております。これもひとえに、選手、関係者の皆様の長きにわたるご理解とご協力の賜物であり深く感謝申し上げます。

さて、昭和レトロな街並みと、雄大な富士山が見渡せる富士吉田市の中心商店街である「本町通り」に、「下吉田観光案内所」が本年3月30日にオープンいたしました。本町通りは、隣接する「西裏」や近年SNSを中心に人気を集めている「新倉山浅間公園」も近く、多言語にも対応するなど、本市の新たな観光の拠点としての役割を担っております。また、下吉田観光案内所近くには、トイレを併設した「宮川橋南駐車場」もオープンいたしました。トイレには展示スペースがあり、本市の地場産業である「織物」の展示をしております。

さらに、かつて信仰の道であった吉田口登山道の復活を目指し、現在再整備を進めているところであり、山小屋跡等に設置されている説明看板等の更新を行っております。また、今後、環境配慮型のトイレの設置や荒廃した山小屋の修復等も検討しております。本大会のコースはまさしく吉田口登山道を使用するコースであり、コース上にある北口本宮富士浅間神社は、富士山世界文化遺産を構成する資産となっておりますので、この唯一無二の本格的な山岳レースを、そして富士吉田市を心ゆくまで堪能していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました大会関係者の皆様、並びに大会運営を支えてくださる多くのボランティアの皆様には厚く御礼申し上げますとともに、今後、本大会が益々発展していけますようお誓い申し上げ、私からの歓迎のことばとさせていただきます。

# 第77回 富士登山競走実施要項

- 1.主催 富士吉田市
- 2.共催 (公財) 富士吉田スポーツ協会、毎日新聞社、山梨日日新聞社、山梨放送  
富士吉田市教育委員会
- 3.後援 山梨県、(株)テレビ山梨、(株)CATV富士五湖  
富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合、富士山吉田口旅館組合  
(一財)ふじよしだ観光振興サービス
- 4.協賛 ノルケイン ジャパン、富士急行(株)、富士山温泉ホテル鐘山苑、富士山の銘水(株)、  
山梨交通(株)、ヤマト運輸(株)、富士急トラベル(株)、都留信用組合、富士観光開発(株)、  
プライムセキュリティサービス(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、  
(株)コロンビアスポーツウェアジャパン、味の素(株)、(株)メトス、DM三井製糖(株)、  
(株)アバントグループ、ニューエラジャパン合同会社、杖一ZENONE、  
Naked/OTSO by Rufus & Co.、ESS、(株)デルタインターナショナル、  
丸紅コンシューマーブランド(株)、ミズノ(株)、(株)フォトクリエイト、ホテルベル鐘山、  
富士吉田杓子山パノラマトレイルラン実行委員会、北口本宮富士浅間神社、  
プライベートリゾートパインツリー、旅館ふじとみた、和楓ゲストハウス柏や ほか 順不同
- 5.主管 富士吉田市陸上競技協会
- 6.協力 富士吉田市立病院、富士吉田市立看護専門学校、富士五湖消防本部、  
富士吉田市スポーツボランティア、山頂久須志神社、山頂山小屋、富士山五合目観光協会、  
富士山五合目国際観光協会、山梨県道路公社富士山有料道路管理事務所、  
富士吉田ガールスカウト、陸上自衛隊北富士駐屯部隊、山梨ふじやまボーイズ、  
富士吉田市スポーツ推進審議会、富士吉田市スポーツ推進委員、富士吉田市連合婦人会、  
御坂山岳会、富士吉田市交通安全委員、富士吉田交通安全協会上吉田支部、かあさんの楽校、  
富士セッション、富士吉田市管工事協会、NTT東日本山梨支店、  
富士吉田市グラウンドゴルフ協会、富士吉田ボーイスカウト、上暮地卓球同好会、  
富士吉田杓子山パノラマトレイルランニング実行委員会、山梨県立吉田高等学校、  
富士学苑高等学校、富士吉田青色申告会、富士吉田市レクリエーション協会 ほか 順不同

## 7. 期日

2024年7月26日(金)

### ①開会式(市役所)

- 山頂コース 午前6時30分
- 五合目コース 午前8時30分

### ② スタート(市役所)

- 山頂コース 午前7時
- 五合目コース 午前9時

### ③表彰式・閉会式(富士北麓公園陸上競技場)

- 山頂・五合目コース 午後2時

## 8. コース

### ○山頂コース

富士吉田市役所～吉田口登山道～山頂に至る約21km (標高差約3,000m)

### ○五合目コース

富士吉田市役所～吉田口登山道～五合目に至る約15km (標高差約1,480m)

## 9. 競技規定

- 1) 本大会は、補助具(ストック、杖等)の使用は禁止する。
- 2) 完走者は、山頂コース及び五合目コースの各ゴール制限時間内にゴールに到着した者とする。ただし、荒天などにより、打ち切った場合には別途定める。
- 3) 各コースの打ち切り時間及びゴール制限時間は次のとおりとし、各打ち切り時間もしくはゴール制限時間内に各関門通過及びゴールできなかった者は、速やかに競技を終了し、原則として下山道を下山するものとする。

### ○山頂コース

- ・馬返し関門通過打ち切り時間 : 設定なし
- ・五合目関門通過打ち切り時間 : 午前 9時15分
- ・八合目(富士山ホテル)関門通過打ち切り時間 : 午前11時
- ・山頂ゴール制限時間 : 午前11時30分

### ○五合目コース

- ・馬返し関門通過打ち切り時間 : 午前11時
- ・五合目ゴール制限時間 : 午後 0時30分

### 4) 山頂コースに参加するものは、ヘルメットの着用を義務とする。

ヘルメットの着用区間は六合目～山頂とし、着用していないことをスタッフが確認した場合には失格とする。大会が用意するヘルメットは里見平星観荘前で配布する。その他詳細は別途定める。

## 10. 表彰

### ○山頂コース

- ・男子:総合・・・1～6位  
60歳以上の部、50歳～59歳の部、40歳～49歳の部、  
30歳～39歳の部、29歳以下の部・・・各1～3位
- ・女子:総合・・・1～6位  
60歳以上の部、50歳～59歳の部、40歳～49歳の部、  
30歳～39歳の部、29歳以下の部・・・各1～3位

### ○五合目コース

- ・男子:総合・・・1～6位
- ・女子:総合・・・1～6位

### ○アイアンマン(各コース完走者の内男女それぞれの最高齢者) 4名

※なお、総合と年齢別双方で入賞した場合は、総合での入賞のみとし、年齢別は順次繰り上げるものとする。

※各コース男女総合の優勝～3位以外については、当日の表彰はしない。

11. 参加資格 2024年4月1日現在で満18歳以上の健康な方
- ※山頂コース参加資格の注意点
- ①第72回大会、第75回大会、第76回大会のいずれかにおいて五合目関門(五合目ゴール)通過時間が2時間20分以内の実績のある者とする。
  - ②山頂コースへの参加資格の有無については、事前に大会公式ホームページにアクセスし、『マイページ』から自身の当大会での過去の記録を確認して、エントリーするコースに間違いのないようにすること。
  - ③申し込み締切り後の資格審査において、無資格であることが判明した場合は、申し込みを無効とする。なお、五合目コースへの変更は認めない。
- ※五合目コースの注意事項
- 本大会は、通常のロードレースとは異なり、足場の悪い登山道を駆け抜ける過酷なレースであることから、ハーフマラソン程度の体力・経験が必要である。また、体調不良やけが等に対しては速やかな対応がとれない場合があるので、レース初心者については、自らの体力・体調等を十分考慮して参加すること。
- ※参加確定について
- 参加確定通知等は発送しない。申し込み締切り後の資格審査の結果、大会参加資格のあるものに、5月末までにエントリー情報のメールアドレスに連絡する。メールの受信設定をされている方は送信元ドメイン『@runpassport.jp』を受信許可にしておくこと。
12. 参加定員
- |        |        |          |
|--------|--------|----------|
| 山頂コース  | 2,000名 |          |
| 五合目コース | 1,776名 | 合計3,776名 |
- ※申込は先着順とする。
- ※参加定員には特別参加を含む。
- ※特別参加は別途定める。
13. 招待選手 開催した過去5回大会の山頂及び五合目コース男女各総合優勝者(参加料無料)  
複数回優勝者及び過去3回大会の山頂・五合目コース男女各総合6位以内入賞者
14. 参加料
- |        |         |
|--------|---------|
| 山頂コース  | 19,000円 |
| 五合目コース | 14,000円 |
- ※参加料に加え山梨県の条例により登下山道通行料が別途必要となる可能性があります。
- ※山頂・五合目コースともにシャトルバスの代金含む。また、山頂コースには富士山保全協力金を含む。
- ※振り込み方法は、RUNNETにて選択する。(振り込み手数料は本人負担)
- ※郵便払いでの申込は受け付けない。
- ※申し込み締切り後、自己都合によるキャンセル等での参加料等の返金は一切行わない。
- ※参加資格審査後の山頂コース参加無資格者への参加料の返金については、振込参加料から返金手数料(現金書留送料等600円)を差し引いた金額を返金する。
15. 申込方法 パソコン、携帯電話の『RUNNET』でのみ受け付ける。  
インターネットホームページ(<http://runnet.jp/>)
- ※本大会に申し込もうとする者は、必ず本実施要項の記載事項を熟読の上で申し込みを行うこと。
16. 申込期間 エントリー開始:2024年3月25日(月)午後9時から  
エントリー締切:2024年4月8日(月)午後9時まで
- ※申込は先着順とする。定員となり次第申込終了。
- ※申込後、入金締切日までに入金を済ませないと申込が無効となる。入金方法についてはRUNNETに従うこと。
- ※定員に満たない場合は、追加募集を行う。

## 17. 受付

- 1) 必須。大会前日のみ。下記時間内に受付を行わない者は出走できない。  
前日受付時間:2024年7月25日(木) 午後1時～午後8時  
受付場所:富士北麓公園陸上競技場
- 2) 受付方法は、RUN PASSPORTとする  
※<https://runnet.jp/runpassport/>をご覧ください。
- 3) 受付時の駐車場は第二駐車場(大駐車場)に駐車すること。
- 4) 申込後の住所変更、その他の変更事項については、事務局へ連絡すること。
- 5) 大会当日、ナンバーカード、計測用RSタグを忘れると出走できなくなるので、注意すること。(やむを得ず、当日再発行の場合は、別途再発行手数料を徴収する)

## 18. 駐車場

- 1) エントリー時に「車」を選択した者に限り、指定臨時駐車場駐車券を発行する。駐車料金は500円とする。駐車券はエントリー情報のメールアドレスに送付するので、変更がある場合は事務局へ連絡すること。必要事項の記載のある駐車券の提示がない場合には、駐車を認めない。
- 2) 駐車券に記載されている注意事項をよく読み、決められた時間帯での駐車をすること。大会終了後に駐車可能時間を超過して駐車している場合には、レッカーによる車の移動(実費請求)を行うので注意すること。

## 19. 注意事項

- 1) 本大会に参加する者、もしくは、参加しようとする者は、本実施要項の全ての内容について、了承したものと見なす。
- 2) 富士山は活火山であるため防災上本大会を中止することがある。本大会に参加する者、あるいは参加しようとする者については、常に気象庁が発信している噴火警報・予報を確認するよう推奨する。  
また、携帯端末へ配信可能となっている、緊急速報メールを積極的に活用するため、競技中の携帯電話(スマートフォン)の所持及び緊急速報メール受信設定を推奨する。  
また、本大会に参加する者、あるいは参加しようとする者については、ゴーグル、マスク等の火山対策品の携行を強く推奨する。
- 3) 参加選手は、プログラム内の記載事項について全て必読とし、その遵守に努めること。
- 4) 自己都合による申込後の種目変更、申込取消や二重申込みは認めない。
- 5) 資格、年齢、性別等の虚偽申告、申込者本人以外の出場(不正出場)は認めない。この場合の出場は取り消される。また、次回の参加はできないものとする。
- 6) 次の場合には、万が一事故等があった場合にも、主催者は一切の責任を負わず、保険や補償等についても一切適用しないので注意すること。  
○資格、年齢、性別等の虚偽申告、申し込み者本人以外の出場(不正出場)があった場合  
○各打切り時間もしくはゴール制限時間内に各関門通過及びゴールできなかった者が、審判員もしくは係員の下山の指示に従わず、関門制限時間を超えてなお山頂に向かった場合(RSタグ及びナンバーカードはその場で回収する。)
- 7) 主催者は大会開催中、スポーツ傷害保険に加入する。
- 8) 山岳レースのため迅速な救急対応ができない場合があるので、健康管理には充分留意し、不安のある場合には、メディカルチェックを受け万全の体調でレースに臨むこと。
- 9) 大会出場中、参加者が疾病・ケガ等により、メディカルスタッフが競技継続困難と判断した場合、メディカルスタッフが競技を中断させることがある。その場合はメディカルスタッフの指示に従うこと。従わない場合は、大会参加放棄と見なす。
- 10) 高所・急勾配のレースであるため服装(暴風雨対応)等に充分留意すること。裸足や公序良俗に反する服装(パンツ1枚、ふんどし1枚等)での出走は禁止する。また、大会本部がレースに相応しくない服装と判断した場合には、出走を停止することがある。
- 11) 大会中に生じた事故については、主催者は一切その責任を負わないものとする。
- 12) 大会の記録は、RSタグにより計測する。

- 13) 自然災害または荒天の場合、中止またはレースを途中で打ち切る等の措置をとることもある。この場合の決定は、大会会長と審判長が協議し決定する。その場合、参加料・手数料の返金は一切行わない。
- 14) 大会出場中の映像、写真、記事、記録等は、テレビ、新聞、雑誌、インターネット、大会ポスター・パンフレット、公式ホームページその他の媒体に掲載されることがあるが、参加者は、大会申し込みを行うことにより、大会出場中の映像等がこれらの媒体に掲載されることについて予め承諾したものと見なされる。また、参加者は、主催者が行うこれらの媒体への掲載について一切の異議を述べないものとする。
- 15) 着替え等の軽微な荷物は、大会本部で一括して五合目に搬送する。貴重品は各自保管すること。主催者は、貴重品等のトラブルについての責任は一切負わない。
- 16) スタート付近(市役所)や各会場周辺道路への駐車は禁止である。指定臨時駐車場を設けるのでこちらに駐車すること。なお、指定臨時駐車場と市役所間にシャトルバスを運行する。また、違法駐車はレッカー撤去する。
- 17) 屋外での排泄行為(立ち小便等)は失格の対象となる。大会への参加に際し、公共上のマナー、ルールを遵守すること。用を足す際は必ず仮設トイレ等の施設を使用すること。公共の場所で排泄行為を行ったことが発覚した場合には、主催者は、当該参加者を失格とし、即刻当該参加者の競技を中止した上、当該参加者は次回の参加はできないものとする。(また、悪質な場合には、警察へ通報を行う。)
- 18) 事務局への電話による申込応募状況の問い合わせ・照会等は一切受付けない。
- 19) 上記の他、大会に関する事項については、大会主催者、審判員、役員およびスタッフの指示に従うこと。従わない場合は失格となる場合がある。また、その他、不明の点は事務局へ問い合わせること。
- 20) 当日の大会本部は、富士北麓公園陸上競技場(スタート時は仮設本部を富士吉田市役所)に設置する。
- 21) 開会式時の市役所北側の市道の通行止めは、各コースのスタート後5分までの間とする。交通規制時間中は、スタートまでの間、選手は当該道路上に滞留するものとする。
- 22) ゴール後の選手は、指定の五合目バス乗り場から大会本部に随時シャトルバスを運行し搬送する。なお、シャトルバスは選手専用の為、家族等選手以外の者については、乗車できないので注意すること。また、大会本部から各指定臨時駐車場及び富士急行線富士山駅までシャトルバスを運行する。
- 23) 参加賞は受付時に配布する。完走賞は山頂コースのみとし、後日郵送する。
- 24) その他、大会に関する必要事項、変更事項等は全て大会ホームページに掲載するので、随時、内容確認をすること。
- 25) 完走証・記録証・記録集等は郵送しない。電子媒体でのみ発行する。

## 20. 宿泊申込

富士急トラベル(株) 富士吉田支店富士登山競走係  
 〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田2-5-1  
 TEL 0555-24-5960  
 FAX 0555-23-4309  
 URL <https://www.fujiky-travel.co.jp/free2/special/fujimountainrace.html>

## 21. 問合せ

富士登山競走実行委員会事務局  
 〒403-8601 山梨県富士吉田市下吉田6-1-1  
 富士吉田市教育委員会 生涯学習課内  
 FAX 0555-22-6552  
 Eメール [fujimountainrace@city.fujiyoshida.lg.jp](mailto:fujimountainrace@city.fujiyoshida.lg.jp)  
 URL <https://fujimountainrace.city.fujiyoshida.yamanashi.jp>  
 ※事務局への連絡については、必ず、FAXかEメールで行うこと。トラブルを避けるため電話での対応は行わない。  
 ※大会前日・当日のみ開設電話 事務局 TEL 0555-22-8506 (代表)





## 第77回 富士登山競走 指示事項

1. 富士山は、日本を代表する国立公園「富士箱根伊豆国立公園」の中の「富士山地域」に指定されており、五合目周辺はもちろん、五合目以上の大部分は「特別保護地区」となっています。また、富士登山競走は自然公園法に基づきさまざまな開発行為の規制、動植物や岩石等の採取も禁止されている場所でのレースですので、無理な追い抜きにより植物を踏みつけたり、ゴミを捨てたりすることは絶対にしないでください。

参加者皆様のご協力により、いつまでも美しい世界文化遺産「富士山」を守り続けていきたいと思っております。

2. 本大会は、一般のロードレースとは異なり、高所・急勾配の難度の高いコースの山岳レースなため、肉体への負担は非常に大きいものとなります。特に山頂コースは、ゴール後、五合目まで自力で下山(約2時間)しなければなりません。「安全にレースを楽しむために」を熟読し、自らの体力や体調に十分注意し、無理のないレースに心掛けてください。

3. コースのうち、四～五合目、七～八合目は悪路、岩場があるので注意するとともに、落石に注意し、登山道を外れたコースはとらないでください。特に、一般登山客との接触事故等が起きないように配慮しながら登るようにしてください。

4. 下山バス(五合目指定バス乗り場～荷物受取会場)は、最終午後2時です。乗り遅れないよう注意してください。(天候の状況等により早くなる場合があります。山頂コースが五合目打切の場合には、最終のバスは午後1時発となります。)なお、トイレは必ず五合目ロータリーで済ませるようにしてください。

5. 手荷物は26日(金)当日に市役所中庭で受付けます。配布物に同封の荷物袋を下記の通りで使用ください。なお、貴重品の管理は自己責任といたします。

荷物受付時間：山頂コース 午前6時30分まで

五合目コース 午前8時30分まで

・20ℓの袋(緑色) 五合目行き

着替え等必要最小限の荷物。ナンバーシールを貼付し、「五合目行き荷物預かり所」に預けてください。

・70ℓの袋(透明) 荷物受取会場(富士北麓公園)行き

大きい荷物。ナンバーシールを貼付し、「荷物受取会場行き荷物預かり所」へ預けてください。

当日、市役所は通常業務を行っております。ロビー・待合等に荷物を置かれますと一般市民の迷惑となるばかりか、紛失等の事故に繋がりますのでお止めください。主催者はその責任を負いません。

6. 五合目選手休憩所は、五合目ロータリーにある雲上閣とします。

## 7.車でお越しの方へ

### 1) エントリー時に「車」を選択した方に限り駐車券をお渡ししております。

詳細は実施要項をご確認ください。

### 2) 富士山駅から受付会場までのシャトルバスは、以下のとおりの運行となります。

#### 大会前日 7月25日(木)

富士山駅～富士北麓公園:午後0時30分～午後7時30分

富士北麓公園～富士山駅:午後1時30分～午後8時30分

指定駐車場から大会本部までのシャトルバスは、以下のとおりの運行となります。

#### 大会当日 7月26日(金)

駐車場～スタート会場(市役所):午前4時30分～午前8時

表彰式・閉会式会場(富士北麓公園)～駐車場、富士山駅:午前10時～午後4時15分

スタート時間が近づくとつれ、バス乗り場が大変混雑しますので、スタート会場での荷物預けにかかる時間も考慮し、早い時間からバスに乗車できるよう、前もって指定駐車場への駐車を済ませてください。

### 3) スタート会場周辺には選手用駐車スペースがありません。また、市役所会場スタート付近の道路は駐車禁止です。違法駐車についてはレッカー撤去いたします。(撤去代は、本人負担とさせていただきます。)

### 4) 指定駐車場の使用可能時刻は、大会当日の午後4時30分までとなっておりますので、必ず時間内に駐車場から車を出すようお願いします。

### 5) 指定駐車場や私有地へのテント宿泊等の行為は認められておりませんので、絶対にしないでください。

## 8. レース走行中の注意(大会での特別注意事項)

後方選手については、国道(浅間神社前)横断時において、車輛通行止め解除に伴う危険回避のため、走行(国道横断)の一時停止、また、走行コースを車道から歩道に誘導しますので、その指示に従ってください。

## 9. レース終了後、選手は下山バスにて、富士北麓公園の表彰式・閉会式会場に搬送されます。会場には大会本部のほか、救護、飲食ブース等が設けられております。設置位置については、プログラム等に掲載した位置図でご確認ください。



# 安全にレースを楽しむために

## 1.自分自身の安全を確保するために

富士登山競走は標高差、気温差の激しい過酷なレースです。参加申し込みされた方は、ぜひ健康診断を受けて、健康であることを確認してください。

特に、高血圧の方、心臓、肺、肝臓などの内臓に持病のある方は要注意です。現在は治っていても、過去に重度の内臓や関節等の病気、ケガをなさった方は医師と相談してください。中高年の選手は医療検査を事前に受診されることをお勧めいたします。

また、日常、健康管理に十分留意している方でも、富士登山競走は短時間で体に非常に大きな負担がかかります。トレーニングを積んでいただくのは当然のこととして、高所順応をかねて、安全にレースを楽しんでいただくよう、できるだけ前日から当地に宿泊して大会に参加されることをお勧めします。

## 2.救護所

本大会では、コース上に救護所を設け、医師、看護師、学生ボランティア等を配し、参加者の救護に当たっています。しかし、登山道での競技である以上、切迫した事態に迅速な対応をとることは困難です。救護は予防的な見地から体制をとっています。このため、以下の点に十分注意してレースを行ってください。

病気、ケガ等により体調が思わしくなく、競技を続けることが困難になった場合は、速やかに救護スタッフに連絡するか、救護所で処置を受け、その指示に従うこと。

なお、救護スタッフ(医師、看護師、救命士)は、勧告に従わない場合には強制的に競技を中止させる権限(※ストップ権限)を有しています。必ず指示に従ってください。(救護所における医師の指示による薬剤使用を含む治療行為は、富士登山競走実行委員会の責任の下、認められているものです。)

※ストップ権限:事故防止のため、救護スタッフの判断により、参加選手の意思にかかわらずリタイアさせる権限を持つものとする。リタイアの判断基準は以下の通り。

- (1) ショック状態の者、(2) 意識障害(見当識障害を含む)の者、(3) 高度脱水状態と判断される者、(4) 低血糖状態と判断される者、(5) その他競技続行が困難と判断された状態

<登山競走特設救護所>

- ①救護本部(富士北麓公園陸上競技場)、②スタート仮設救護所(市役所玄関前):メディカルチェック(健康相談、血圧測定ほか)、③馬返救護、④五合目救護、⑤本八合目救護、⑥山頂救護(扇屋)

<夏期シーズン常設救護所>

- ★富士山七合目山梨県救護所(鎌岩館:山梨県運営)
- ★富士山八合目富士吉田市救護所(太子館:富士吉田市運営)

### 3.水分補給について(変更となる場合があります)

富士登山競走は、真夏時の開催です。天候によっては思わぬ暑さとなることがあり、大会ではコース上に給水所を設けております。長い登りが続きますので、知らず知らずに脱水が心配されます。のどが乾きましたら、早めの水分補給を心掛けてください。

- ①スタート会場給水ポイント、②北口本宮富士浅間神社給水所、③中ノ茶屋給水所、④馬返給水所、
- ⑤三合目給水所(吉田口登山道二合五勺地点と細尾野林道との交差)、⑥五合目給水所、
- ⑦六合目給水所(安全指導センター)、⑧七合目給水所(花小屋)、⑨八合目給水所(太子館)、
- ⑩八合目給水所(白雲荘)、⑪八合五勺給水所(御来光館)、⑫山頂給水所(扇屋)

### 4.当日の事故について

コース上には、救護ランナー(救護標示ビブス着用)、救護スタッフがいます。事故等が起きたら、近くのスタッフか、救護ランナーにお知らせください。

スタッフ等がない時には、他の選手に事故等の様子を伝え、救護スタッフへの連絡をお願いしてください。ケガで動けない時は、落ち着いて安静を保ち、救護スタッフの到着を待ってください。

棄権する場合には、救護スタッフの指示に従ってください。連絡無しの下山は絶対にしないでください。

### 5.緊急時の選手の協力体制について

選手の多くは、体力の限界で走行しています。いつ誰にトラブルがあっても不思議ではありません。参加者は互いにライバルであると同時に同じレースを楽しむ仲間でもあります。走行中、異常な様子の選手を見かけたら、声を掛け合いましょう。もし本人から援助の要請があれば、ただちに近くの救護スタッフに連絡してください。ご協力をお願いします。

### 6.安全走行について

参加選手はスタートからゴールまで安全に走行することに努めてください。

コース上、特に五合目から山頂にかけては、多くの登山者が入っており、また、登山道も狭隘で、岩場も数多くあります。特に、夏のシーズンは多くの登山者が入山しております。一般登山者に迷惑のない走行に心掛けてください。

また、五合目から山頂にかけての落石の発生は甚大な惨事の引き金にもなりかねません。走行時に落石が発生しないように登山ルートからは決して逸脱せず、十分注意して走行してください。

---

# 富士登山競走富士山火山防災対策

---

現時点で富士山に噴火する兆候が無いとはいえ、2014年9月に御嶽山噴火による犠牲者が出たことから、活火山である富士山火山災害に備え、富士吉田市富士山火山対策室との協議を行い、本大会における火山対策を講じます。

## 1)噴火警報や火山情報等による大会中止の判断基準の設定

気象庁が発表する富士山の噴火警戒レベルが1の段階でも、気象庁より「火山の状況に関する解説情報(臨時)」が発表された場合には大会を中止とします。

(理由)

富士山の場合、噴火前に火口を特定することが困難なため火山活動が活発化する過程では、噴火警戒レベル2(火口周辺規制)が発表されません。そのため「火山の状況に関する解説情報(臨時)」が発表された場合、富士山火山防災対策協議会の富士山火山避難基本計画では、5合目から上の登山者に下山指示を発することとなっており、また協議会の申し合わせにより、5合目より下の想定火口範囲内に注意喚起を行うこととなっているからです。

## 2)大会中止の事前及び大会中の情報周知

- ① 大会日まで10日前後ある場合は、郵送通知、大会ホームページ、報道による周知を行います。
- ② 大会日まで3日以内の場合、大会ホームページ、報道による周知を行います。
- ③ 大会日前・当日は大会ホームページ、会場での掲示、係員による口頭、防災行政放送による周知を行います。
- ④ 大会実施中は係員ごとの連絡網による電話及び職員参集メール、また審判団等には代表者に直接連絡を行います。

## 3)大会開催中の火山防災・減災対策

- ① 大会実施要項「19.注意事項」に記載のとおり、競技中に携帯電話及びスマートフォン(PHS除く)の所持及び緊急速報メール受信設定の推奨及び、ヘルメット、マスク、ゴーグル等の携行を推奨します。
- ② 五合目以上にスタッフを60名以上配置し、下山道での避難誘導を行います。
- ③ 避難行動計画については、別表(次ページ)のとおりです。

(理由1)

携帯電話の所持推奨については、山梨県防災危機管理課において、緊急速報メールを運用しており、迅速な情報伝達手段として非常に有効であること。また、富士山山腹でも携帯電波環境が改善され、広範囲で電子メールの受信が可能となっていることや、携帯電話が非常に軽量でコンパクトであり、携行していても競技に支障がないと判断したためです。また、ヘルメットについても、持ち運びに便利な折りたたみ型タイプが販売されており、ゴーグル、マスクと合わせ軽量であることや、吉田口登山道五合目から八合五勺までの山小屋や山頂コースでは大会用意品(六合目にて配布)を配備してありますが、数に限りがあり、登山者全員に配布することは不可能であるため、自助の観点から火山対策品の携行を推奨するものです。

(理由2)

吉田口登山道沿いの佐藤小屋から山頂山小屋、神社を含めた避難収容可能人数は概ね10,000人程度と推測。平成26年度大会当日に吉田口から六合目以上に登山した一般登山者は5,405人、山頂コース参加者が六合目以上に登る数は1,700人程度であることから、選手全員が山小屋へ避難することが可能と判断しました。また、六合目安全指導センターから花小屋までの距離があるものの、他は選手であれば2～10分ほどで山小屋へ避難できる距離であること。また、下山道については、八合目までは登山道への連絡道があり、山小屋へ避難する経路が確保されている、また、緊急避難所や洞門等物陰に隠れられる場所が確保されていることなどから、選手が五合目まで速やかに退避することが可能であると判断したためです。

# 富士登山競走避難行動計画

## ①登山道沿い(コース沿い)馬返し～五合目で表内火山現象が発生した場合

ランナーの位置	火山現象	火口形成	溶岩流	噴石・火山灰
中ノ茶屋～馬返し		中ノ茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中ノ茶屋へ徒歩避難	中ノ茶屋へ徒歩避難
馬返し～五合目	発生位置から徒歩により登山・下山・細尾野林道		発生位置から徒歩により上部のものは下山・下部のものは一時的に水平避難し、火口から離れて登山する	発生位置から徒歩により火口から離れ、一時的に樹木の影に身を隠し様子を見ながら、水平避難
五合目～七合目		スバルライン方面へ徒歩(以降車両)	スバルライン方面へ徒歩(以降車両)	スバルライン方面へ徒歩(以降車両)
七合目・八合目		スバルライン方面へ徒歩(以降車両)	スバルライン方面へ徒歩(以降車両)	スバルライン方面へ徒歩(以降車両)
八合目～山頂		須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難(以降車両)	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難(以降車両)	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難(以降車両)
下山道 (八合目より下)		須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難(以降車両)	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難(以降車両)	須走・御殿場・富士宮口へ徒歩避難(以降車両)

## ②登山道沿い(コース沿い)五合目～八合目で表内火山現象が発生した場合

ランナーの位置	火山現象	火口形成	溶岩流	噴石・火山灰
中ノ茶屋～馬返し		中ノ茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中ノ茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中ノ茶屋、市街地方面へ徒歩避難
馬返し～五合目		五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難(スバルラインは以降車両避難)。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難し建物がある場合は一時避難。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難
五合目～七合目		速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、山小屋に一時避難。安全確保をした上で各下山口に徒歩避難
七合目・八合目		速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、山小屋に一時避難。安全確保をした上で各下山口に徒歩避難
八合目～山頂		山頂に向かい、静岡側下山口へ徒歩避難	山頂に向かい、静岡側下山口へ徒歩避難	山頂に向かい、山小屋に一時避難。安全を確保し静岡側下山口へ徒歩避難
下山道		八合目付近は須走口へ。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ	八合目付近は須走口へ。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ	八合目付近は吉田口・須走口の山小屋へ一時避難。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ避難小屋、トイレのほか岩陰に身を隠しつつ状況を見極め下山。

## ③登山道沿い(コース沿い)八合目～山頂で表内火山現象が発生した場合

ランナーの位置	火山現象	火口形成	溶岩流	噴石・火山灰
中ノ茶屋～馬返し		中ノ茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中ノ茶屋、市街地方面へ徒歩避難	中ノ茶屋、市街地方面へ徒歩避難
馬返し～五合目		五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難(スバルラインは以降車両避難)。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	五合目付近はスバルライン・滝沢林道方面へ徒歩避難し建物がある場合は一時避難。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難
五合目～七合目		スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。(スバルラインは以降車両避難)以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。(スバルラインは以降車両避難)以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	山小屋に一時避難。安全確保をした上で各下山口に徒歩避難
七合目・八合目		スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	スバルライン・滝沢林道方面へ徒歩。それ以下は馬返し・中ノ茶屋方面に徒歩避難	八合目付近は山小屋へ一時避難。それより下部は岩陰に身を隠しつつ安全確保。状況を見極め最寄の山小屋か下山へ。
八合目～山頂		速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	速やかに火口から離れ、各下山口に徒歩避難	最寄の山小屋へ一時避難。ない場合は岩陰に身を隠しつつ安全確保。状況を見極め下山へ。
下山道		吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ(スバルラインは以降車両避難)	吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ(スバルラインは以降車両避難)	八合目付近は吉田口・須走口の山小屋へ一時避難。それより下部は吉田口・滝沢林道・スバルライン方面へ避難小屋、トイレのほか岩陰に身を隠しつつ状況を見極め下山。

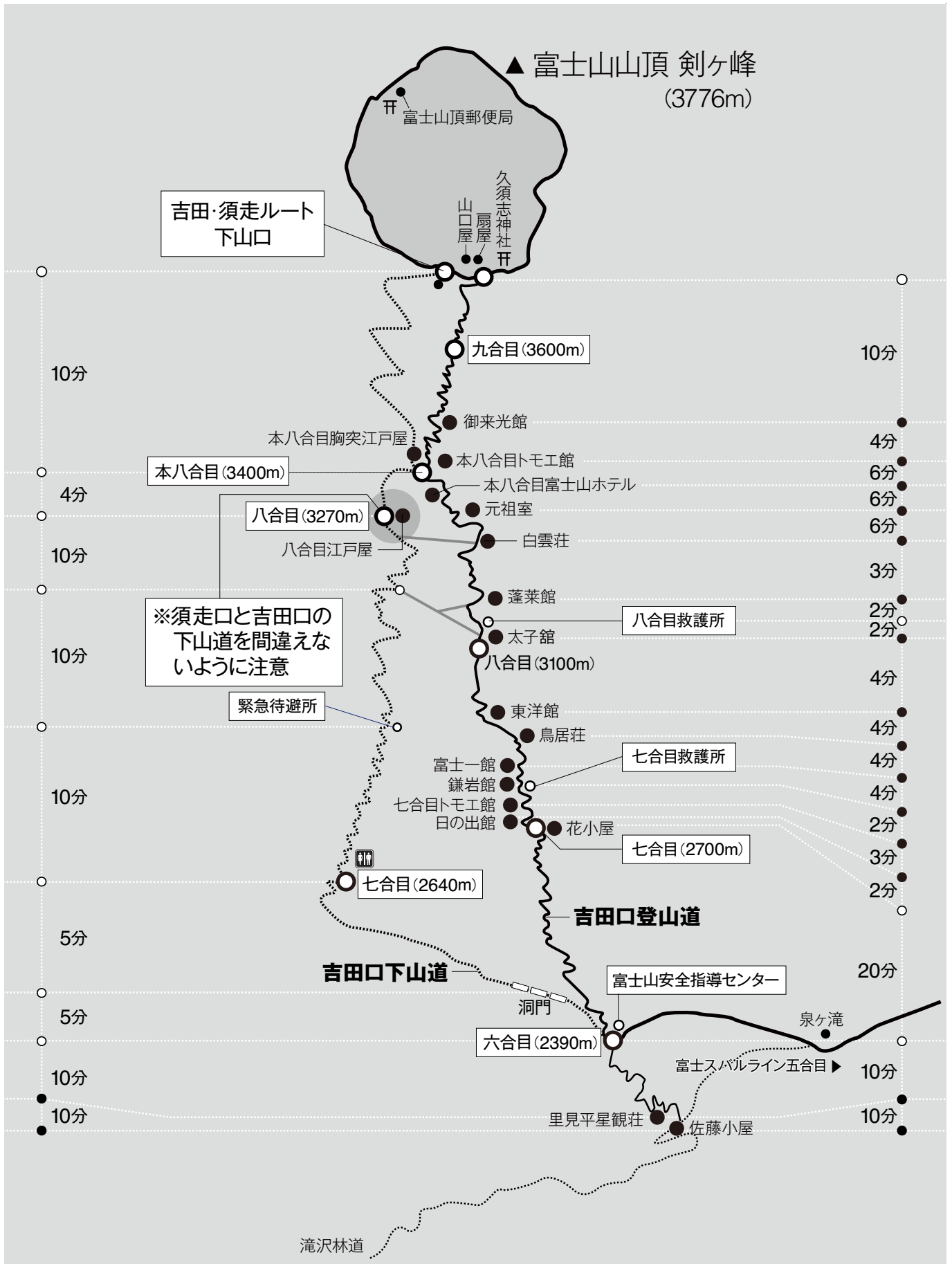
## ④北西側の大室山、長尾山などの側火山で表内火山現象が発生した場合

離れた地域での火口列による噴火の実績もあるためレースは中止し、①～③の表にならって、係員の誘導に従い避難行動を行う。  
北西側の火口とスバルラインは近距離にあるため、スバルラインは避難路とせず、吉田口登山道、滝沢林道を使用する。

## ⑤南東側の宝永山、罐子山などの側火山で表内火山現象が発生した場合

離れた地域での火口列による噴火の実績もあるためレースは中止し、①～③の表にならって、係員の誘導に従い避難行動を行う。

富士登山競走編吉田口登下山道富士山火山対策に関する  
各山小屋間等の退避所要時間一覧図



## 記録計測について

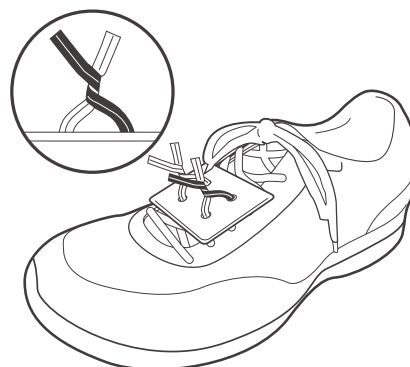
1. 大会の記録は、RSタグにて計測します。
2. RSタグは、従来のRCチップと同じくシューズに取り付けるタイプの計測器です。今回は一選手につき2枚を配布いたしますので、左右のシューズにそれぞれ1枚ずつ装着してください。  
タグの未装着、他者のタグを取り付けるなどの行為は、正しく記録の計測ができない場合がありますので、必ず自身のタグを装着してください。
3. 記録計測は、スタートライン・馬返し・五合目通過・五合目フィニッシュ・八合目通過・山頂フィニッシュで行います。
4. このRSタグはレース終了後、必ずご返却ください。  
また、受領後、返却しなかった場合はタグ回収事務局(〒152-8533 東京都目黒区原町1-31-9 計測タグ事務局行 ※大会名を添えてお送りください)までご返却をお願いします。
5. 個人記録(通過を含む)は大会終了後、インターネットにてご提示します。
6. スタートラインでも、RSタグにより通過を確認しています。出走者の安全管理のための出走チェックですので、必ずスタートラインを通過してスタートしてください。

### RSタグ装着方法

- ① ビニタイ(針金バンド)を靴ひもに通した後にRSタグの穴に通します。

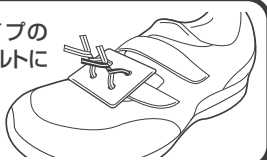


- ② ビニタイ(針金バンド)の末端を下図のようにねじりRSタグを固定します。

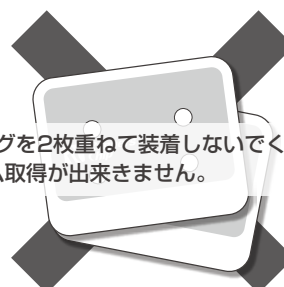


#### ❗ 装着に関して

マジックベルトタイプのシューズの方は、ベルトに固定してください。



RSタグを2枚重ねて装着しないでください。タイム取得が出来ません。



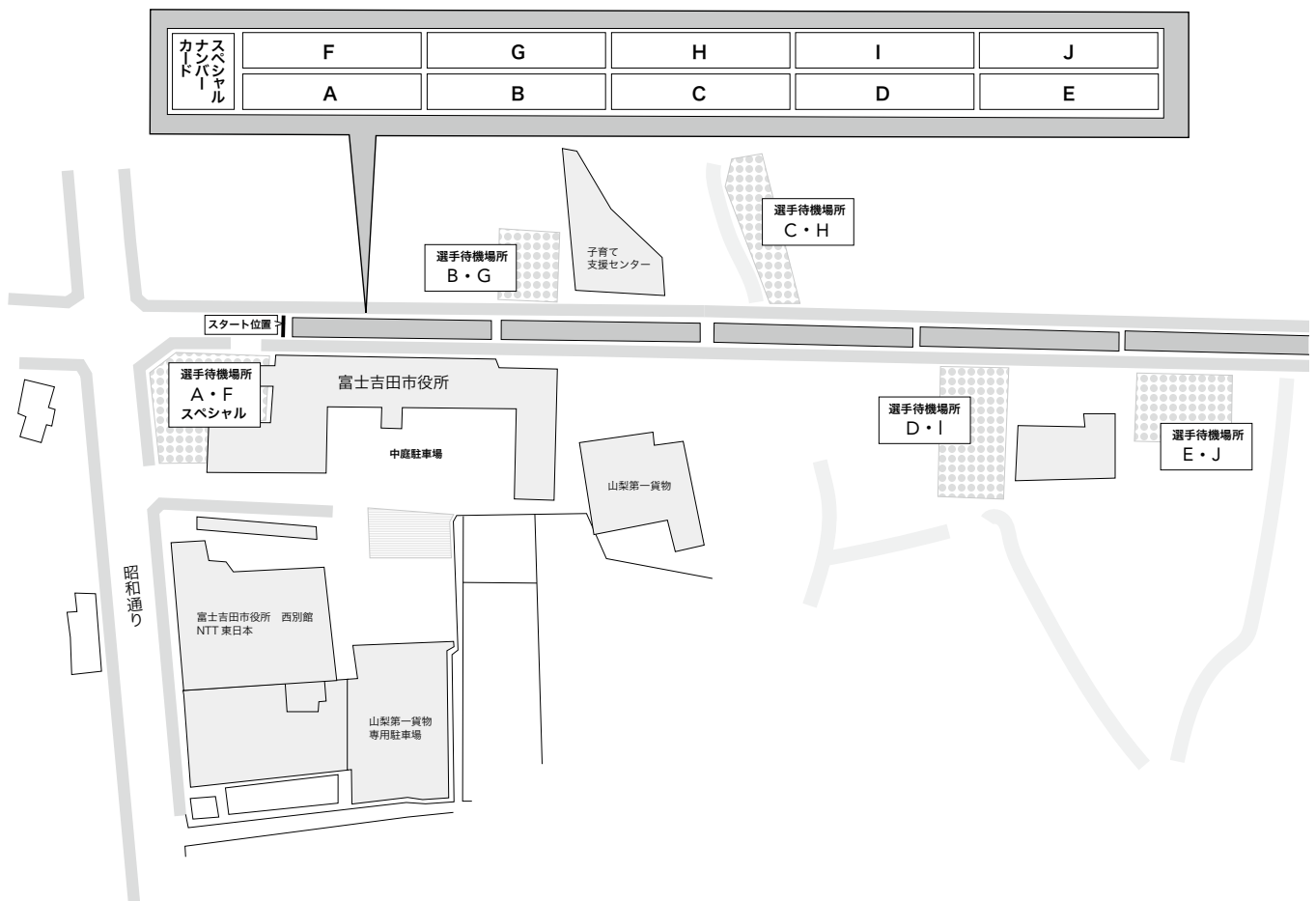


# スタート時の選手整列について

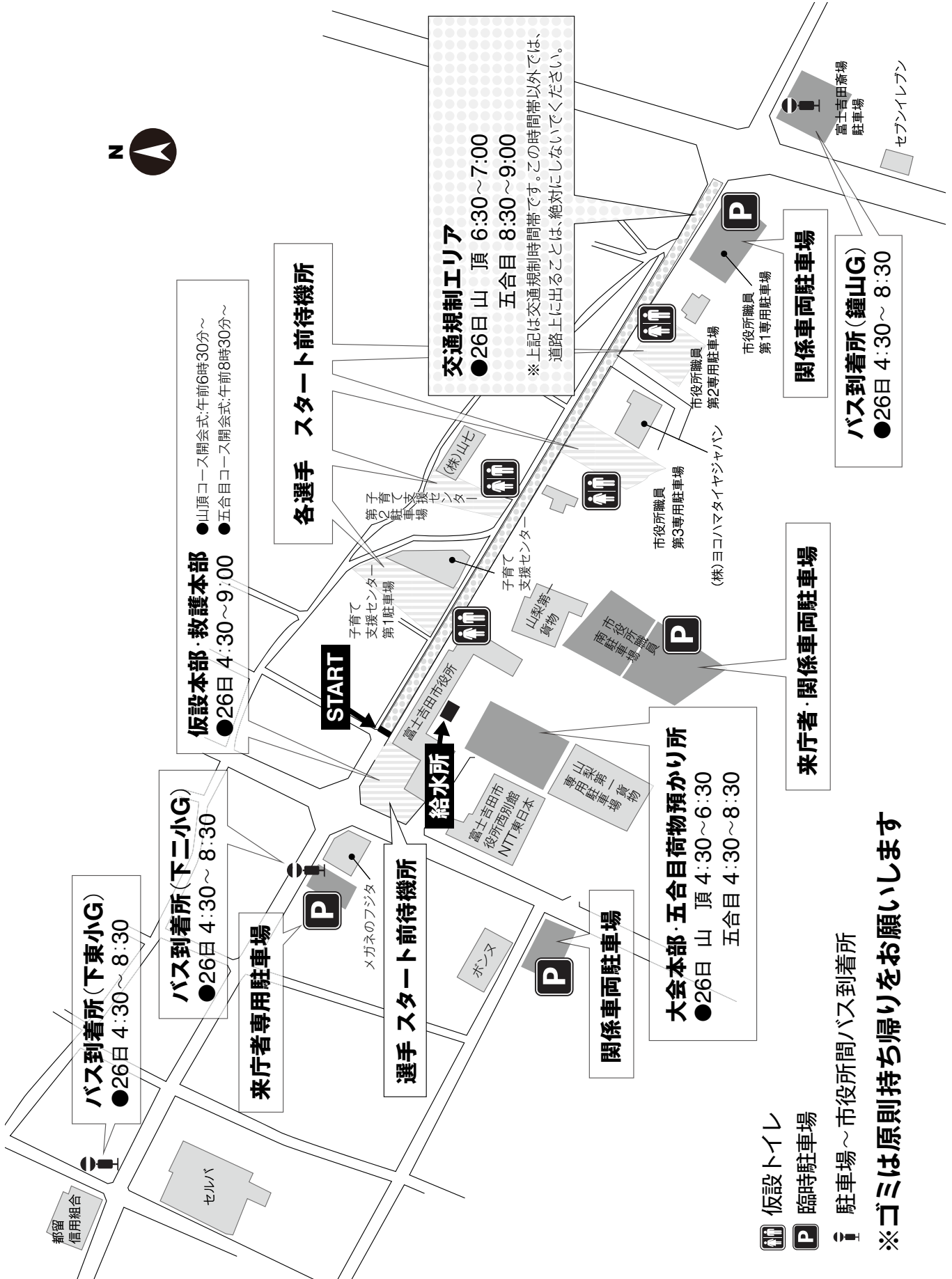
【山頂コース】		【五合目コース】	
第1列 (Aブロック)	(山頂男子)ゼッケン0101番～0370番 ..... (山頂女子)ゼッケン2101番～2136番	第1列 (Fブロック)	(五合目男子)ゼッケン3101番～3364番 ..... (五合目女子)ゼッケン5101番～5184番
第2列 (Bブロック)	(山頂男子)ゼッケン0401番～0700番 ..... (山頂女子)ゼッケン2201番～2236番	第2列 (Gブロック)	(五合目男子)ゼッケン3401番～3680番 ..... (五合目女子)ゼッケン5201番～5285番
第3列 (Cブロック)	(山頂男子)ゼッケン0801番～1180番	第3列 (Hブロック)	(五合目男子)ゼッケン3701番～4070番
第4列 (Dブロック)	(山頂男子)ゼッケン1201番～1580番	第4列 (Iブロック)	(五合目男子)ゼッケン4101番～4470番
第5列 (Eブロック)	(山頂男子)ゼッケン1601番～1990番	第5列 (Jブロック)	(五合目男子)ゼッケン4501番～4870番

※警察の指導により、スタート前の道路交通規制開始時刻までは、必ず市役所敷地内でウォーミングアップを行うようお願いいたします。歩道への整列及び沿道からの割り込み等は禁止します。

※グロスタイムによる表彰となります。スタートマットを通過しないと失格となりますので、必ず通過して下さい。



# スタート地点配置図



※ゴミは原則持ち帰りをお願いいたします

# 富士北麓公園位置図



# 富士北麓公園会場案内図

